

佐賀ダイハツ 販売株式会社

佐賀市嘉瀬町
大字扇町2507番地4

佐賀ダイハツが目指すのは
「地域に評価される企業」
「お客様に評価される企業」

佐賀県の風土に
あった軽自動車

当社は、日本磁器発祥の地、佐賀県有田町で大正8年11月に創業し、今年で86年を迎える県内屈指の老舗ディーラーとして佐賀県の地域発展に寄与しています。

これまで佐賀県といえば、農産物と有田・伊万里焼きなどの陶磁器で有名という印象が強かったのですが、最近では歴史ロマンあふれる弥生時代の「吉野ヶ里遺跡」やカラフルな気球の祭典「インターナショナルバルーンフェスタ」も、新しい佐賀の顔として世界的に脚光を浴びつつあります。

佐賀県は鳥取県、島根県に次いで全国第3位の軽自動車普及率を誇る軽自動車王国であり、特に昨年3月期において初めて軽自動車台数が小型車、普通車合計台数を上回るといふ他県では類を見ない地域性があり、佐賀県の主要幹線道路を走る車の2台に1台は軽自動車ということになります。

当社はその佐賀県をテリトリとして、軽自動車販売台数が「4期連続軽自動車NO.1を確保」しており、今年3月期で5期連続軽自動車NO.1を目指し、県内トップディーラーを堅持しています。



本社ショールーム



キッズコーナー



本社ビル



本社スタッフ

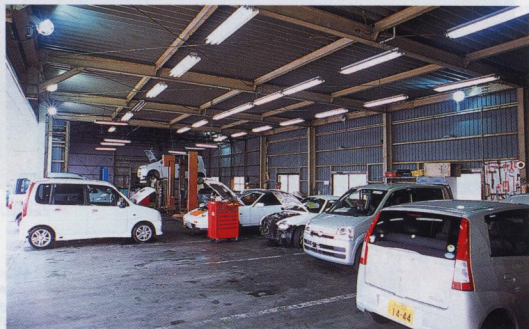
「人対人」の営業で 顧客満足を高めて

当社の本年度のスローガンは「CS向上体質強化！人に頼るな自ら動け！！」であり、特にCSには全社一丸となつて力を入れていくところであります。社員は、

朝礼時に必ず「基本的決まり事10項目」を唱和しており、項目の中に「お客様に気持ちの良い挨拶をすること」「感謝の心を込めたお見送りをすること」「印象の良い、正しい言葉遣いで接すること」とあり、この10項目には基本的な顧客接待から商売を進める社長の信念が強く伝わってきます。

「佐賀の皆さんに評価される会社であり続けることが第一。そして、社員が家族ともども佐賀ダイハツで働くことに誇りと喜びを感じられる会社でありたい。そうすれば、自然とお客様の信頼を得られ、売り上げにつながります。」と池永社長は言い切ります。

また、佐賀県では軽自動車は「県民の足」であり、お客様に安心して乗っていただけるように、アフターサービスに万全を期し、交通安全に貢献していくことが当社の責務とも痛感しています。



佐賀店サービス工場



佐賀店

福利厚生・健康管理の 充実を求めて

当社は、昭和43年に発足の「厚生会」という組織があります。

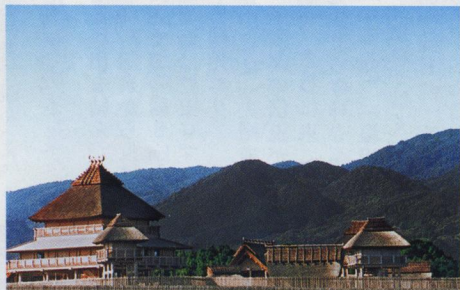
厚生会では、社員旅行、永年勤続者旅行、社員慶弔、社員健康診断、生活習慣病健診、ボーリング大会、ソフトボール大会、ゴルフ大会など社員の福利厚生を一手に担って活動しています。

特に、年一回実施する社員旅行は趣向を凝らし、全社員参加のもとに実施することで、社員のコミュニケーションシヨンづくり大きく寄与していると自負しております。

古くから佐賀藩に受け継がれてきた武士道の秘本「葉隠」の精神を現在も受け継ぎ、佐賀葉隠魂として佐賀ダイハツの社員は結束と団結をもつて更なる飛躍を期しています。



佐賀国際バルーンフェスタ



吉野ヶ里遺跡



佐賀城しゃちの門

遠隔地などのため、保健師による健康相談の事業所訪問を実施されていない事業所さんにおかれても、「会社・事業所の紹介、製品その他のPR」などご希望により記事掲載させていただきます。どうぞお気軽にお申し込みください。